

**決議事項要約**  
**国際理事会会議**  
**米国ジョージア州サバンナ**  
**2016年3月1～4日**

**会則及び付則委員会**

1. 第三副会長および国際理事立候補の資格要件を検討する特別委員会を設置。委員会を構成する7名のメンバーは執行役員が任命。同委員会の詳細についての検討は次期会則及び付則委員会に要請。
2. 国際協会会計の職務、任期、給与に関する契約を定める権限を執行委員会に付与。
3. 理事会方針書第15章の地区ガバナー停職処分に関する方針を改定。これにより、この方針の下、検討を要請するには地区においてグッドスタンディングのクラブの過半数の支持が必要となる。
4. 新しくなったLCIF理事会構成を反映させるべく理事会方針書第3章E項6を改定。
5. 理事会方針書第15章C項およびL項を改定し、不必要な文言を削除。
6. 国際第三副会長職再導入に関する前回の変更内容と統一させるために、理事会方針書第15章を改定。
7. 理事会方針書第15章の地区ガバナー及び第一並びに第二副地区ガバナーの選挙抗議申し立て手順を改定し、抗議を申し立てることのできる者についてより柔軟性をもたせるとともに、正式な抗議申し立て書類を電子手段により提出できるようにした。
8. 理事会方針書第15章に含まれている「善良な徳性の持主で、地域社会において声望のある」の定義を改定し、地域においてライオンズの会員となる資格要件を満たしているか否かについてクラブが決定できるようにするとともに、特定の状況においては協会のイメージを守るために会則及び付則委員会および国際理事会に権限を与え、クラブの会員について審査できるようにした。
9. 2016年国際大会に提出する、PR委員会の名称をマーケティング・コミュニケーション委員会へと変更する国際付則改正案についての決議を採択。

**大会委員会**

1. 協会が7年先の大会開催地を選定できるよう、大会入札に関する方針を改定。
2. カナダ・ケベック州モンリオールを、2021年ライオンズクラブ国際大会開催地として選定。

**地区及びクラブ・サービス委員会**

1. 201-Q2地区（オーストラリア）のTabubilライオンズクラブに対する非常時ステータスを2016年9月4日まで延長することを承認。
2. 351地区（レバノン、ヨルダン、イラク）を拡大し、パレスチナを含めた。

3. 3 複合地区（米オクラホマ州）から提出され、2015 年 10 月 5 日に承認された地区再編成案を改定し、新しい地区の名称を 3-E 地区、3-SW 地区、3-NW に改めるとともに、地区再編成を 1 年遅らせ、その発効を 2017 年国際大会閉会時とすることを承認。
4. 305-S1 地区、305-S2 地区、305-S3 地区を合併することにより 305-S 地区を設ける決議案を承認（これが発効するのは 2016 年国際大会閉会時）し、これらの地区内会員に対し、2016～2017 年度の任期を務める地区ガバナーを選出するよう指示。
5. 各暫定地区の地元ライオンにより推薦されたライオン指導者を、2016～2017 年度の任期を務める暫定地区の地区ガバナーとして承認。
6. 標準版クラブ会則及び付則を改正しクラブ LCIF コーディネーターを含めることにより、理事会方針書を改定。
7. パレスチナとコソボ共和国をライオンズクラブ国際協会の公式ライオンズ国として含めるため、理事会方針書を改定。
8. 地区ガバナーエレクトが地区ガバナーエレクト・セミナー全日程に出席しなかった場合、国際大会に関わる経費支払いを国際会長が拒否できるよう理事会方針書を改定。

### 財務及び本部運営委員会

1. 緊急積立金の投資方針に基づく資産配分と一致するよう、一般資金の投資方針変更を承認。
2. 赤字となる 2016 年度第 3 四半期収支予想を承認。
3. 確定給付年金積立てに関わる方針改正を承認。
4. 緊急積立基金に関する国際会則を改正するため 2016 年国際大会で票決の対象となる改正案が承認されることを条件に、一般資金の投資方針声明文改正を承認。
5. 2017～2018 年度における 10 月/11 月と 3 月/4 月の理事会会議の総合予算への資金追加を承認。また、旅行にかかる追加の時間として最大二日間を認めることにより執行役員旅行及び経費払戻し方針に対する例外を承認。
6. 2017 年 7 月 1 日より、新会員の入会費およびチャーター費をそれぞれ US\$35 に増額することを承認。

### リーダーシップ開発委員会

1. パプアニューギニアのライオンズを対象としたクラブレベル研修を支援するため、2016～2017 年度より 3 年間にわたり、年間 US\$2,000 の資金を提供することを承認。
2. 2016～2017 年度予算案が承認されることを条件に、アフリカの有資格のライオンを対象にした 2016～2017 年度の二つの芽生えるライオンズ・リーダーシップ研究会（ELLI）開催を支援するため、カリキュラムと限られた資金を承認。計画および実施はすべて、アフリカの GLT が対応する。

3. 2016～2017 年度予算案が承認されることを条件に、ISAAME 地域の有資格のライオンを対象に 2016～2017 年度に予定されているライオンズ・リーダーシップ研究会に講師育成研究会（FDI）を一つ追加することを承認。
4. 2016～2017 年度予算案が承認されることを条件に、米国、その領域、並びにカナダの有資格のライオンを対象に 2016～2017 年度に予定されているライオンズ・リーダーシップ研究会に講師育成研究会（FDI）を一つ追加することを承認。
5. 2016～2017 年度予算案が承認されることを条件に、2016～2017 年度より新たな公認ライオンズ講師プログラムの企画・開発・実施を承認。

### 会員増強委員会

1. レオ/ライオン移籍および学生会員に関して、いずれの種類のものであっても利用できるようになっている書式の変更に合わせて、文言を削除することにより理事会方針を改定。
2. 「アワード」という言葉を加えて「会員アワードプログラム」と項目名を改めることにより、理事会方針書を改定。
3. キー賞に関して、報告および交付手順についての文言を削除することにより、理事会方針書を改定。
4. 地区 GMT コーディネーターに贈られるエクステンション・アワードに関する箇所を理事会方針書から削除。
5. チャーター・モナークおよびモナーク・マイルストーン・シェブロンに関して、理事会方針書第 17 章に記載のアワード受賞基準を削除。
6. 理事会方針書を改定し、シェブロンに関する新しい箇所を第 17 章に付加。
7. 理事会方針書を改定し、廃止条項により影響を受ける国を削除。

### PR委員会

1. 国際協会マーケティングチームと PR 委員会より推奨された変更を加えた「第 2 世紀」プログラムを承認。変更事項が反映された最終的なプログラムの草案が、執行委員会の検討を受ける。
2. PR 委員会の名称を「マーケティング・コミュニケーション委員会」と変更する改正案を提案。

### 奉仕事業委員会

1. 2014～2015 年度トップテン・ユースキャンプ及び交換委員長賞受賞者を決定。
2. 現在の実務を反映させるべく、第 1 章を更新。
3. 現在の実務を反映させるべく、第 22 章を更新。
4. 2016～2017 年度終了時にライオンズ環境保全写真コンテストを廃止。
5. レオクラブ・プログラム諮問パネルの任期を調整。

以上の決議事項に関する詳細は、国際協会公式ウェブサイト ([www.lionsclubs.org](http://www.lionsclubs.org))  
をご参照いただくか、または国際本部（電話 +1 630 571 5466）に直接お問い合わせ  
してください。